

「東北地方太平洋沖地震」により被災されました皆様へ
心より御見舞申し上げます。

去る3月11日に発生した国内観測史上最大の「東北地方太平洋沖地震」により、被害にあわれた皆様に心より御見舞申し上げますとともに、犠牲となられました多くの方々に対しまして、心からご冥福をお祈り申し上げます。

まだ、余震も頻発しており、さらには原発の事故も予断を許さない状況にあり、ご心労はいかばかりかとお察し申し上げます。

そのような中、大印工といたしましては、昨日 常任役員会を開催し、このたびの震災に対し「我々の仲間である全印工連組合員」を支援、激励するため組合員の皆様から義援金を募ることといたしました。そして、まず大印工組として100万円の義援金を拠出することに決定いたしました。

ここで改めて、組合員の会社・従業員の皆様に今次の災害に対して浄財をお願い致します。新聞・テレビの報道によれば千年に一度の災害と報じられています。復興には極めて厳しく困難が伴うと思われませんが、被災された組合員会社並びに従業員の皆様の一日も早い復興を祈念申し上げます。

平成23年3月17日
大阪府印刷工業組合
理事長 西井 幾雄